



2024年 9月 19日

各 位

会 社 名 株式会社INFORICH

代表者名 代表取締役社長兼執行役員CEO 秋山 広宣

(東証グロース市場、コード：9338)

問合せ先 取締役兼執行役員CFO 橋本 祐樹

メール：[ir@inforichjapan.com](mailto:ir@inforichjapan.com)

### **ChargeSpot Digital Service Co. Ltd.の株式取得及び資金の借入についてのお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、当社サービスである「ChargeSPOT®」を台湾でフランチャイズ展開するChargeSpot Digital Service Co. Ltd.（本社：台湾、以下 Digital社）の発行済株式の100%を取得し、子会社化すること及び資金の借入について決定いたしましたので、下記の通りお知らせします。

#### 記

#### 1. 株式取得の理由

当社は「Bridging Beyond Borders -垣根を越えて、世界をつなぐ-」というミッションのもと、海外発のビジネスモデルを日本に、そして、日本の技術力を海外に展開することを目指しております。2018年のサービス開始以来、モバイルバッテリーのシェアリングサービス「ChargeSPOT」を日本/香港/中国（中国は一部フランチャイズ）で自社運営し、台湾/タイ/シンガポール/マカオでフランチャイズ展開を行うなど、展開エリアを増やしてまいりました。2024年第2四半期には3月に株式取得を発表したオーストラリアのEzycharge社を連結し、展開を開始しております。

台湾では2019年からDigital社を通じて「ChargeSPOT」のフランチャイズ展開がはじまり、2024年6月末段階で約8,700台まで台数が増加しました。月間アクティブユーザーは20万を超え、台湾の中でも知名度を獲得しています。

今回、台湾でフランチャイズ展開を担ってきたDigital社を子会社化し、相互の連携を深めることで、台湾のみならずグローバルでの市場の拡大に向けて、協力体制を築いてまいります。台湾でのサービスローンチを実現してきた「ChargeSPOT」への造詣が深いグローバル人材とともに、今後も当社グループの海外展開の拡大に取り組んでまいります。また、今回のエグジット実例が、今後新たに「ChargeSPOT」を展開するフランチャイズのインセンティブ創出になることも期待しています。

## 2. ChargeSpot Digital Service Co. Ltd.(Digital社)の概要

Digital社は台北市を中心にコンビニ・レストラン・バー・公共交通機関などに「ChargeSPOT」を幅広く展開しています。Digital社は2023年に黒字化しており、現在も安定して新規ユーザーの流入があるため、今後も利益が拡大することを見込んでいます。

(1) 名称	ChargeSpot Digital Service Co., Ltd.	
(2) 所在地	台湾台北市松山區八德路2段358號5樓之1	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 姜建丞	
(4) 事業内容	台湾におけるモバイルバッテリーのシェアリングサービスの運営	
(5) 資本金	94,809,170 台湾ドル	
(6) 設立年月日	2019年2月1日	
(7) 大株主及び持株比率	ChargeSPOT Taiwan Limited(100%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。

	取引関係	当社の100%子会社であるInforich Asia Holdings Limitedは、当該会社とFC契約を締結しています。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（台湾ドル）				
	決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
	純資産	△36,205,011	12,650,436	22,256,553
	総資産	71,269,477	96,116,127	106,123,981
	1株当たり純資産	△1.8	0.6	1.0
	売上高	28,539,761	90,893,828	137,350,980
	営業利益	△28,368,956	△7,431,137	14,778,327
	経常利益	△24,538,520	△7,952,958	11,196,709
	親会社株主に帰属する 当期純利益	△24,473,011	△11,374,473	9,606,117
	1株当たり当期純利益	△1.2	△0.5	0.4
	1株当たり配当金	—	—	—

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	ChargeSPOT Taiwan Limited
(2) 所在地	RM 2, 12/F, Cammer Commercial Building 30-32 Cameron Road TSIM SHA TSUI, Hong Kong

(3)	代表者の役職・氏名	董事長 姜建丞	
(4)	事業内容	子会社の経営管理	
(5)	資本金	US\$ 3,367,246.49	
(6)	設立年月日	2019年10月25日	
(7)	純資産	US\$ 2,210,745.87	
(8)	総資産	US\$ 2,224,428.12	
(9)	大株主及び持株比率	姜建丞（55.50%）、役員株主（21.69%）、その他（22.81%）	
(10)	上場会社と 当該会社の関係	資本関係	当社は、当該会社の0.96%の株式を保有していません。
		人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。
		取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。
		関連当事者 への該当状況	該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	22,493,639株 (議決権の数：22,493,639個)
(3) 取得価額	ChargeSpot Digital Service Co., Ltd.の普通株式 2,670百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 16百万円 合計 (概算額) 2,686百万円
(4) 異動後の所有株式数	22,493,639株 (議決権の数：22,493,639個) (議決権所有割合：100%)

※取得価格については、2024年度のEBITDA実績をもとに2025年2月に最終的に確定する予定です。

※株式取得費用については、台湾ドルを日本円に換算したもの（1台湾ドル=4.46円（2024年9月10日時点））です。

## 5. 日程

(1) 取締役会決議	2024年9月19日
(2) 株式譲受契約締結日 (予定)	2024年9月19日
(3) 株式取得日 (予定)	2024年9月30日 (予定)

## 6. 資金の借入

当社は、本株式取得にあたり、以下の借入を行う予定です。

(1) 資金使途	Digital社の株式取得のため
(2) 借入先	三井住友銀行
(3) 借入金額	2,670百万円 (予定)
(4) 借入期間	7年 (予定)

(5) 利率	基準金利＋スプレッド
(6) 返済方法	均等返済
(7) 担保・保証	無担保・無保証
(8) 契約締結日	2024年9月26日（予定）
(9) 借入実行日	2024年9月30日（予定）

## 7. 今後の見通し

本株式取得により、Digital社は当第4四半期連結会計期間に連結子会社となる見込みです。

本譲受が2024年12月期の当社グループの業績及び財務状況に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

また、来年度以降の業績寄与についてもまだ精査中であるため明確な数字は開示できませんが、Digital社の連結組入は売上高にプラスの影響を与えます。営業利益への影響については、のれんの金額や償却期間が確定した後、開示する予定です。

以上

（参考）当期連結業績予想（2024年2月14日公表分）及び前期連結実績

単位：百万円	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2024年12月期)	10,011	1,635	1,515	1,514
前期連結実績 (2023年12月期)	7,681	603	633	571